

良い品はお徳です
LIHIT LAB.
<http://www.lihit-lab.com/>

LIHIT LAB. ホームページのご紹介

■ **トップページ** <http://www.lihit-lab.com/>
ホームページは整理整頓に「使える情報」が満載です。



■ **IRサイト** <http://www.lihit-lab.com/company/index.html>
会社案内・IR情報がわかります。



プライバシーマーク取得

当社は、平成18年7月3日付で、財団法人日本情報処理開発協会 (JIPDEC) より、プライバシーマーク付与の認定を受けました。当社は、平成17年4月1日より個人情報保護法が施行されたこととともない、個人情報の保護管理体制の構築をはかるため、全社的な取り組みを推進してまいりました。今後におきましても、個人情報の適切な保護・管理は、当社の重要な社会的責任と位置付け、継続的な従業員教育とコンプライアンス・プログラムの改善を実施してまいります。



この用紙費用の一部は
『世界の子どもにワクチンを 日本委員会 (JCV) 』に
寄付されております。
www.jcv-jp.org



この印刷物は環境に考慮し、植物油インキ・水なしオフセット印刷で制作しています。

AQUADROPS
Twinkle aqua drops jumped
into your life&file.

株主のみなさまへ

LIHIT LAB.

FILE.

64

第64期中間決算報告書
[平成23年3月1日~平成23年8月31日]

株式会社 リヒトラブ 証券コード: 7975



トップメッセージ

ごあいさつ

株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
また、このたびの東日本大震災により、被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げますとともに、被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

当社グループの第64期中間期(平成23年3月1日から平成23年8月31日まで)の決算にあたり、事業の概況につきましてご報告申し上げます。

当中間期の経済・市場環境

当中間期(平成23年3月1日～平成23年8月31日)の我が国経済は、アジア向け等の輸出の増加に牽引され大企業を中心に好調な滑り出しをみせましたが、3月11日に発生した東日本大震災により生産が急激に落ち込み、経済全般に深刻な影響をもたらしました。原発事故の影響や電力供給の制約を受けつつ景気は徐々に持ち直して参りましたが、ギリシャ問題に端を發したユーロ経済圏の混乱や、米国経済の回復の減速懸念等を背景にした円高の進行や株価の低迷などにより、不透明感が一層強まる状況となりました。

当業界におきましては法人筋の経費削減ムードに加え、震災の影響により需要が落ち込むとともに、商品のPB化の進行等、低価格化の圧力を常に受け続けるという、厳しい状況が続いております。

当中間期の取り組み

このような状況のもと、当社グループはアクアドロップスシリーズや机上用品シリーズの品揃えの拡充等、積極的に新製品を投入し新規需要の拡大に努めました結果、新製品は順調に売上を伸ばしました。一方で、既存商品群の需要が総じて低迷し事務用品等事業は減収となりました。

また、不動産賃貸事業は、空室率の上昇等、テナント市況の悪化により非常に厳しい状況で推移いたしました。

当中間期の業績

当中間期における売上高は46億8百万円(前年同期比1.3%減)となりました。利益面につきましては、ベトナム生産子会社の生産性向上や経費節減に加え、期中の円高により原材料費等の製造原価の上昇を抑制できたこと等により、営業利益は2億9千2百万円(前年同期比16.5%増)、経常利益は2億1千9百万円(前年同期比0.0%増)、四半期純利益は1億7百万円(前年同期比13.1%減)となりました。

通期の見通し

通期の見通しにつきましては、東日本大震災からの復興が進むものの、電力供給の制約や放射能災害の長期化の影響に加え、ギリシャ財政危機から端を發する世界的な金融不安や円高による輸出環境の悪化、国内のデフレ基調が継続することによる企業収益の悪化や業績の低迷が予想されます。国内の雇用・所得環境についての改善は期待できず、個人消費の低迷が継続するものと見ております。

当社グループはこのような経営環境の下、「良い品はお徳です」をモットーにユーザー視点に立った新商品の開発・提供を行い、生産性の更なる改善により業績の向上に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成23年11月

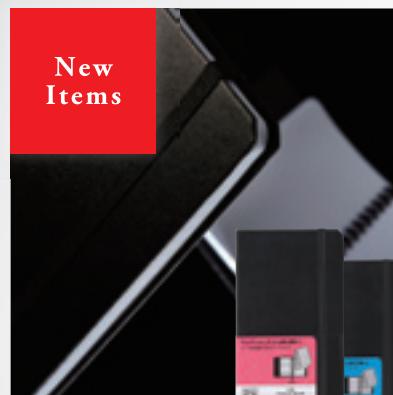
代表取締役社長 田中 経久



暮らしの豊かさを感じさせてくれる、「ライフグッズ」へと進化したステーショナリー。

THE DESIGN MIND COMPANY

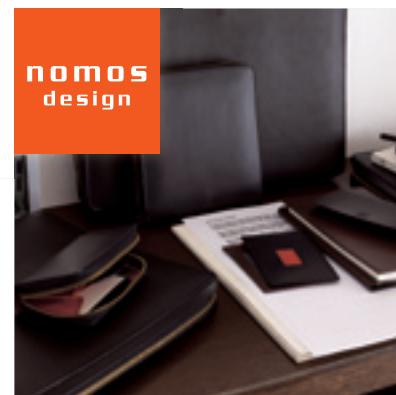
ワンランク上の Simple & Casual



高級感あるブラックカバーと、使い勝手のよいラバーバンドで、スタイリッシュを確かに感じさせるノートブック。そして LIHIT LAB. 独自のリング構造と使うシーンにあわせてセレクトできるサイズバリエーションが魅力のノートパッドが登場しました。



LIHIT LAB. の「良い品はお徳です」のコンセプトを正確に受け継いだ SHIN LINE シリーズ。先進カラーとシンボルであるラインエンボスがあなたのライフスタイルを際立たせます。



ギリシャ語で「秩序」を意味するノモスデザインは身の回りのものを心地よく整理したいとの願いから誕生しました。シンプルなデザインと多彩な素材であなたの身の回りを美しく演出します。



豊かな自然をモチーフにした「サムシング・スタイル」は、あなたのお気に入りの空間をより心地よくしてくれます。モジュール設計のボックスは基本サイズをもとにデザインされていますので、美しく積み重ねられ、お部屋の整理整頓に活躍します。

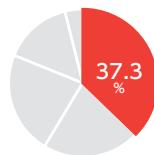


本物志向の“大人”のための「トゥリーノステージ」は、上質なクロス貼りをメインにした、こだわりのステーショナリーです。クロスならではの温かい手触りと優しい発色は、落ち着いた雰囲気の中にも個性の輝きを放ち、あなたをスタイリッシュに演出します。



軽い力で安全に展開できるユニバーサルデザインの綴じ具を採用しました。豊富なカラーによる多彩なバリエーションは、あなたの創造力を刺激し、無限のレイアウトを生み出すでしょう。

ファイル部門



[業績の概況]

Dリングファイル等の販売が好調に推移しましたが、主力の法人向け商品が企業の経費節減基調の影響で総じて低調に終始しました。その結果、ファイル部門の売上高は17億1千9百万円となりました。

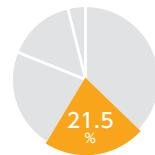
[部門紹介]

ファイリングの用途に応じた様々なタイプのファイルを展開しています。しっかりととじることができる「穴をあけてとじるファイル」と、クリヤーホルダー等のような整理に便利な「穴をあけずにとじるファイル」に区分されます。

【主要製品】クリヤーホルダー、リングファイル、パンチレスファイル、ボックスファイル、パイプ式ファイル



バインダー・クリヤーブック部門



[業績の概況]

既存のクリヤーブックやツイストリングノート等が堅調に推移した反面、新製品の投入効果が売上に反映するタイムラグが生じた結果、バインダー・クリヤーブック部門の売上高は9億9千1百万円となりました。

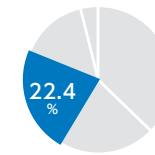
[部門紹介]

多穴リングバインダーやクリヤーブック等を展開しています。当社のクリヤーブックはページめくりがスムーズな製本タイプのクリヤーブックをはじめ、高透明ポケットタイプ等豊富なバリエーションが揃っています。

【主要製品】ノート、バインダー、クリヤーブック、コンピューターバインダー



収納整理用品部門



[業績の概況]

新規の机上品シリーズが好調に推移し、バッグインバッグの新製品シリーズも新規市場を開拓した結果、収納整理用品部門の売上高は10億3千1百万円となりました。

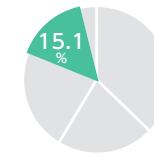
[部門紹介]

書類、文具等の持ち歩きに便利なバッグ、様々なものの収納に便利なクリヤーケースや、デスクトレイ、クリップボード等を展開しています。軽くて丈夫な持ち運びのしやすさを実現したバッグや、スケルトンタイプのおしゃれなバッグ等様々な製品を揃えています。

【主要製品】バック、クリヤーケース、クリップボード、カードホルダー、デスクトレイ、机上品



その他事務用品部門



[業績の概況]

メディカル用品のカルテフォルダーが流通ルートの多様化により低価格化が進行したことや、事務機器類の販売数量が頭打ちで推移した結果、その他事務用品部門の売上高は6億9千6百万円となりました。

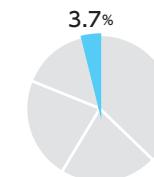
[部門紹介]

書類に穴をあけるオートパンチやペーパードリル、針を使わずに仮綴じできるステープレス、医療機関でのカルテ整理に適したメディカル用品等を展開しています。

【主要製品】オートパンチ、ペーパードリル、ブックバインド、メディカルサプライズ



不動産賃貸部門



【業績の概況】不動産賃貸事業は、テナント市況の悪化と空室の増加により非常に厳しい状況で推移した結果、不動産賃貸事業の売上高は1億7千万円となり、営業利益は2千7百万円となりました。

【部門紹介】連結子会社 大江ビルサービス(株)が、大江ビル(本社)、大阪配送センター等の不動産管理を行っています。

■ 連結貸借対照表

(単位：百万円)

| 科目 | 当第2四半期連結会計期間末 (平成23年8月31日現在) | 前第2四半期連結会計期間末 (平成22年8月31日) | 前連結会計年度末 (平成23年2月28日現在) |
|--------------|---------------------------------|-------------------------------|----------------------------|
| 資産の部 | | | |
| 流動資産 | 5,161 | 5,244 | 5,150 |
| 固定資産 | 7,792 | 7,485 | 7,987 |
| 有形固定資産 | 7,009 | 6,706 | 7,107 |
| 無形固定資産 | 94 | 68 | 82 |
| 投資その他の資産 | 688 | 710 | 797 |
| 資産合計 | 12,953 | 12,729 | 13,138 |
| 負債の部 | | | |
| 流動負債 | 3,372 | 3,270 | 3,465 |
| 固定負債 | 1,630 | 1,427 | 1,730 |
| 負債合計 | 5,002 | 4,697 | 5,195 |
| 純資産の部 | | | |
| 株主資本 | 8,033 | 8,084 | 8,015 |
| 資本金 | 1,830 | 1,830 | 1,830 |
| 資本剰余金 | 1,411 | 1,411 | 1,411 |
| 利益剰余金 | 5,043 | 5,034 | 5,025 |
| 自己株式 | △251 | △191 | △251 |
| 評価・換算差額等 | △82 | △53 | △72 |
| その他有価証券評価差額金 | △0 | 4 | 28 |
| 繰延ヘッジ損益 | △81 | △64 | △71 |
| 為替換算調整勘定 | △0 | 7 | △29 |
| 純資産合計 | 7,951 | 8,031 | 7,943 |
| 負債・純資産合計 | 12,953 | 12,729 | 13,138 |

(注)記載金額は表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

■ 連結損益計算書

(単位：百万円)

| 科目 | 当第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年8月31日) | 前第2四半期連結累計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年8月31日) | 前連結会計年度 (自平成22年3月1日 至平成23年2月28日) |
|------------------|---|---|--|
| 売上高 | 4,608 | 4,669 | 8,762 |
| 売上原価 | 2,975 | 3,139 | 5,854 |
| 売上総利益 | 1,633 | 1,529 | 2,907 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,340 | 1,277 | 2,573 |
| 営業利益 | 292 | 251 | 334 |
| 営業外収益 | 20 | 13 | 38 |
| 営業外費用 | 93 | 45 | 113 |
| 経常利益 | 219 | 219 | 259 |
| 特別利益 | 5 | 4 | 4 |
| 特別損失 | 45 | 6 | 53 |
| 税金等調整前四半期(当期)純利益 | 179 | 217 | 210 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 78 | 133 | 156 |
| 法人税等調整額 | △6 | △39 | △59 |
| 四半期(当期)純利益 | 107 | 123 | 114 |

(注)記載金額は表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

■ キャッシュ・フロー計算書

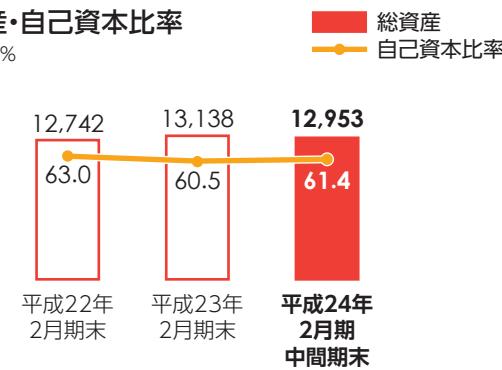
(単位：百万円)

| 科目 | 当第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年8月31日) | 前第2四半期連結累計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年8月31日) | 前連結会計年度 (自平成22年3月1日 至平成23年2月28日) |
|----------------------|---|---|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 795 | 897 | 573 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △178 | △201 | △909 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △168 | △130 | 233 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差益 | △1 | △5 | △4 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 447 | 560 | △106 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 1,233 | 1,339 | 1,339 |
| 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高 | 1,680 | 1,900 | 1,233 |

(注)記載金額は表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

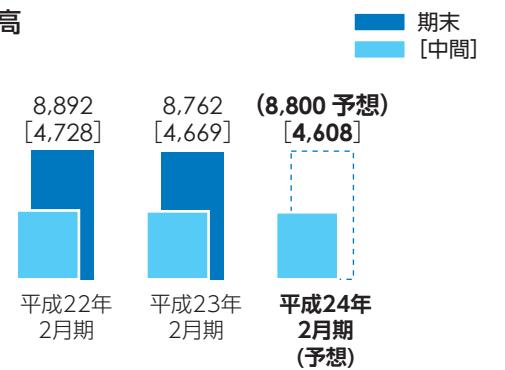
■ 総資産・自己資本比率

百万円・%

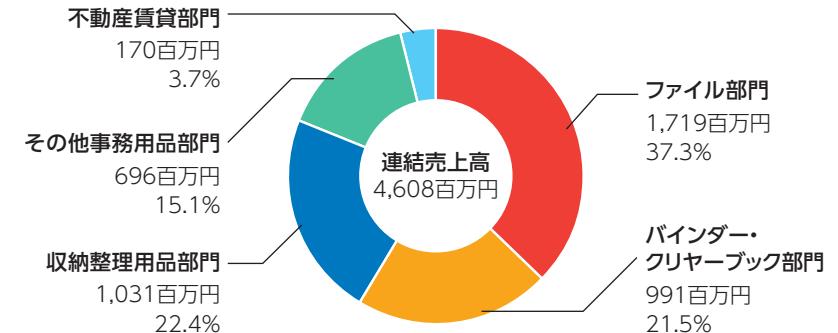


■ 売上高

百万円



■ 部門別売上高



会社情報

■ 会社概要 (平成23年8月31日現在)

商号 株式会社リヒトラブ
(英文名 LIHIT LAB., INC.)

創業 昭和13年5月

設立 昭和23年5月

資本金 18億3000万円

事業内容 事務用品の製造・販売および不動産の賃貸

従業員数 188名

ホームページアドレス <http://www.lihit-lab.com/>

■ 役員・執行役員 (平成23年8月31日現在)

| | | | |
|---------|-------|------|-------|
| 代表取締役社長 | 田中 経久 | ※監査役 | 古谷 勝紀 |
| 常務取締役 | 田中 宏和 | ※監査役 | 河野修一郎 |
| 取締役 | 田中 文浩 | 執行役員 | 広畑 元一 |
| 取締役 | 谷口 裕二 | 執行役員 | 桜井 宏 |
| 取締役 | 大内 高明 | 執行役員 | 杉本 直道 |
| 取締役 | 道家 義則 | 執行役員 | 田中 収一 |
| 監査役(常勤) | 島津 正 | | |
| 監査役(常勤) | 新井 裕 | | |

(注) ※印の監査役は、社外監査役であります。



LIHIT LAB. VIETNAM INC.

■ 事業所 (平成23年8月31日現在)

本社 〒540-8526 大阪市中央区農人橋1-1-22

東京支店 〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町1-6-6

営業所

札幌 〒003-0804 札幌市白石区菊水4条2-1-6政陽ビル

名古屋 〒460-0011 名古屋市中区大須1-6-13

広島 〒732-0828 広島市南区京橋町9-21三共京橋ビル5F

福岡 〒812-0016 福岡市博多区博多駅南1-3-11 KDX博多南ビル2F

静岡事業部 〒439-0031 静岡県菊川市加茂1300-10 (ISO14001 認証取得)

■ 関連子会社 (平成23年8月31日現在)

国内

大江ビルサービス株式会社
(大阪府大阪市)

海外

LIHIT LAB. VIETNAM INC.
(ベトナム社会主義共和国ハイフォン市)



静岡事業部

■ 株式の状況 (平成23年8月31日現在)

会社が発行する株式の総数：40,000,000 株
発行済株式の総数：17,750,529 株
(自己株式 1,327,971 株を除く)

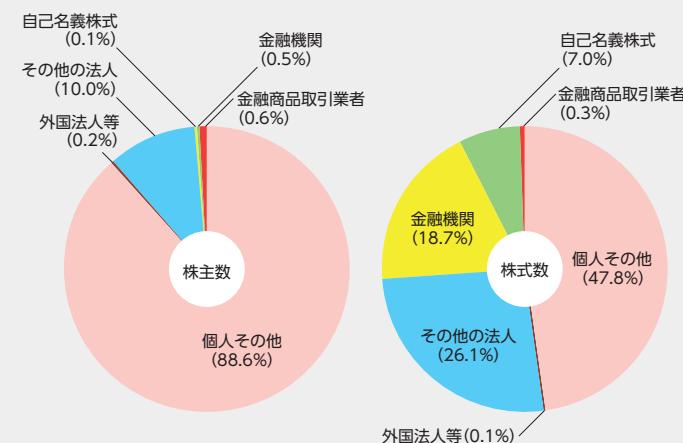
株主数：1,902 名

■ 大株主の状況 (平成23年8月31日現在)

| 株主名 | 持株数(千株) |
|---------------|---------|
| リヒトラブ 共栄会 | 1,459 |
| 田中 経久 | 953 |
| 株式会社三井住友銀行 | 735 |
| 田中 莞二 | 726 |
| 富士火災海上保険株式会社 | 704 |
| 株式会社三菱東京UFJ銀行 | 655 |
| 日本生命保険相互会社 | 643 |
| 明治安田生命保険相互会社 | 523 |
| リヒトラブ 社員持株会 | 388 |
| シーダム株式会社 | 244 |

※株式数は千株未満を切り捨て、また自己株式 1,327,971 株を保有しておりますが、上記大株主から除いて表示しております。

■ 株式の分布状況 (平成23年8月31日現在)



■ 株主メモ

事業年度 3月1日～翌年2月末日

期末配当金受領株主確定日 2月末日

中間配当金受領確定日 8月31日

定時株主総会 毎年5月

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社
大阪証券代行部
〒541-0044
大阪市中央区伏見町3-6-3
TEL0120-094-777 (通話料無料)

上場証券取引所 株式会社大阪証券取引所 市場第二部
株式会社名古屋証券取引所 市場第二部

公告の方法 電子公告により行う
公告掲載URL
<http://www.lihit-lab.com/corporation/ir.htm/>
ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。

* ご注意

- 株式電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。
- この中間決算報告書は、当社第64期中間決算の状況をお知らせするものであり、株主総会の招集、配当金の支払いなどはございませんので、ご了承願います。